

報文交流合第 159 号

令和3年4月7日

関 係 各 位

外務省大臣官房文化交流・海外広報課

対日理解促進交流室長

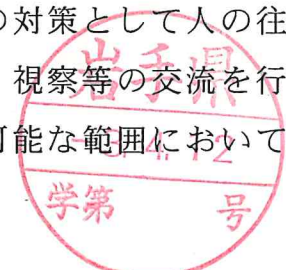
(公印省略)

「対日理解促進交流プログラム」実施に際する協力依頼について

外務省では、平成27年度から開始している標記事業を、本年度もアジア大洋州(JENESYS2021)、北米(カケハシ・プロジェクト)、欧州(MIRAI)及び中南米(Juntos!!)の各国・地域との間でオンラインを併用し実施します。(事業概要別添)

本事業は、対外発信力を有し将来を担う人材を招へい・派遣する事業であり、人的交流を通じ、日本の政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策に関する理解促進を図るとともに、将来の親日派・知日派を発掘することで日本の外交基盤を拡充し、さらに被招へい者・被派遣者に日本の外交姿勢や魅力等を積極的に発信してもらい、国際社会における対日イメージの向上や日本への持続的な関心を増進させることを目指しています。特に招へいにおいては、学校訪問やホームステイ等の交流を通じて日本と各国・地域の参加者の相互理解を深め友情の輪を広げていきたいと考えています。

具体的な事業は、本件予算の拠出先である国際機関等が直接実施するか又は国際機関等から委託された実施団体が行います。感染症の対策として人の往来が制限される期間は、オンラインによる地方訪問、講義、視察等の交流を行い、制限が解除された段階で、防疫措置に万全を期しながら可能な範囲において実際の招へい・派遣を行う予定です。



つきましては、管轄市区町村の教育委員会及び管轄下の高等学校に、本事業の概要につき御周知願います。また、国際機関等又は実施団体より、各学校に具体的な交流行事への協力についての打診等が行われる場合には御協力頂けるようお力添えの程、宜しくお願いします。

なお、派遣事業への参加者募集につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況を十分に勘案し、具体的な事業日程が確定次第、国際機関等及び実施団体が公募等を行う予定です。

本件協力依頼は、別途、当省から都道府県・政令指定都市国際交流主管部門に対して行う予定です。

付属添付

本 信 送 付 先 都道府県・政令指定都市教育委員会指導事務主管課長
 都道府県知事部局私立学校主管課長
 各国立大学法人附属高等学校長

本 信 写 送 付 先 文部科学省大臣官房国際課長

1. 本件お問い合わせ先

- (1) 対日理解促進交流プログラム全体
大臣官房 対日理解促進交流室
住所：100-8919 東京都千代田区霞が関2-2-1
TEL：03-5501-8143
交流担当者
- (2) JENESYS2021（ASEAN諸国、東ティモール）
アジア大洋州局 地域協力室
TEL：03-5501-8252
交流担当者
- (3) JENESYS2021（韓国）
アジア大洋州局 北東アジア第一課
TEL：03-5501-8259
人物交流担当者
- (4) JENESYS2021（中国、モンゴル、台湾）
アジア大洋州局 中国・モンゴル第一課
TEL：03-5501-8261
交流担当者
- (5) JENESYS2021（豪州、ニュージーランド、太平洋島嶼国）
アジア大洋州局 大洋州課
TEL：03-5501-8269
交流担当者
- (6) JENESYS2021（SAARC諸国）
アジア大洋州局南部アジア部 南西アジア課
TEL：03-5501-8267
交流担当者
- (7) カケハシ・プロジェクト（米国、カナダ）
北米局 北米第一課
TEL：03-5501-8276
交流担当者
- (8) MIRAI（欧州）
欧州局 政策課
TEL：03-5501-8295
交流担当者
- (9) Juntos!!（中南米）
中南米局 中米カリブ課
TEL：03-5501-8288
交流担当者

2. 地方連携関係全般お問い合わせ先

大臣官房 総務課 地方連携推進室
TEL：03-5501-8491

対日理解促進交流プログラム

(Japan's Friendship Ties programs)

令和3年度

目的

日本とアジア大洋州、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で、二国間・地域間関係の発展や対外発信において、将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、未来の親日派・知日派を発掘する。また、日本の外交姿勢や魅力等について、被招へい者・被派遣者にSNS等を通じて積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充する。

対日理解の促進・親日派・知日派の発掘

対外発信の強化

外交基盤の拡充

概要

対象者： 招へい： 高校生～社会人等 / 派遣： 高校生～大学院生等
期間： 10日間程度（令和3年度内に実施）（オンライン事前学習を含む）
対象地域： 招へい： アジア大洋州、北米、欧州、中南米 / 派遣： アジア大洋州、北米、中南米
地域別名称： JENESYS2021（アジア大洋州）、カケハシ・プロジェクト（北米）
MIRAI（欧州）、Juntos!!（中南米）
規模： 約16.8億円、約3,100人（令和3年度当初予算）

事業の実施形態

日本政府（事業方針に沿って推進）
（拠出金支出）

国際機関等※（事業の実施団体を選定・委託）
（拠出金管理）

実施団体等
（プログラムの企画・実施）

（参考）令和2年度の国際機関等： ASEAN事務局、SAARC事務局等、合計11機関